

分教室通信

第 5 号
平成27年10月15日発行
秋田県立ゆり養護学校
道川分教室

何となく思っていること

小・中学部主任 佐藤悦子

皆さん、「大仙陵古墳」をご存じですか？先日高校生の娘に聞かれ「ん？そんな名前聞いたことがない」「え？お母さん習わなかったの？」「習わないよ」「うそだぁ・・・」よくよく話を聞くと、「仁徳天皇陵」のこのようでした。大阪府にある前方後円墳で墳丘長は日本一、墓域面積は世界最大。子どもの頃社会の教科書に出てきた仁徳天皇陵は、いつ呼び名が変わったのでしょうか？では、「馬」という字の一画めは縦線ですか？横線ですか？昭和41年生まれ私は（年がばれる！）は横線派、平成15年生まれの三女は縦線派です。小学校の頃必死に書き順を勉強したと思っていたのですが、間違っていたのでしょうか。

時代の変化とともに、これまで正しいとされていたことが上書きされるようになってきました。ちょっと前まで分からなかったことが分かるようになり、無理だと思われていたことができるようになってきているのですから、いろいろな面で変化が生じるのは当然のことなのかもしれません。今ある仕事の60パーセントは、将来コンピュータやロボットが代わって行うようになるという話もあります。科学技術の進化により私たちの生活は劇的に変わってきているのです。

教育の分野もそうです。知識の習得に関していえば、アプリがあれば先生いらす？子どもたちはタブレット端末を通じてどんどん知識を得ることができるようになりました。しかし、教育は、知識や技術の伝達だけではありません。人としての心を育て、もっている能力を伸ばし、よりよい人間となるための働きです。この世に生まれ生物的に芽生えた快・不快は、様々な人と出会うことによって愛情や喜び、悲しみや怒りとなっていきます。社会のルールを学び、努力することの意義ややり遂げたときの達成感、仲間への信頼や自分らしく生きることの大切さを知るのも、相手を思い、自分を見つめることから生まれます。心とは生身の人間が互いにぶつかり合ってこそ育つもの、決して機械相手では得られないものなのです。「人は人の中でこそ人になる」。どんなに世の中が進んでも、変えてはならないことだと思います。優秀なコンピュータを作るのも、様々な学術を深めることができるのも「人」なのです。教育は心を育てる働き。そこを大事にしていく限り、科学の進歩は私たちにとって有害になることは少ないのではないかと思います。



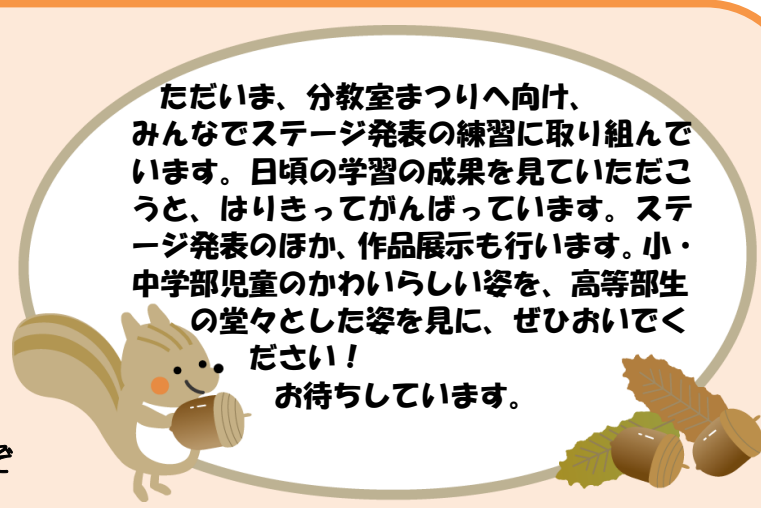
道川分教室は、一人一人とじっくり、心を通い合わせることができる学校で、私は大好きです。児童生徒の皆さんと一緒に勉強できる毎日が好きです。漢字の書き順が違って、物事の名称が変わっても、そんなことはどうでもいいことだと思える自分も・・・なんとなく・・・好きです。

10月の行事予定

- 13日（火）高等部3年生 修学旅行
操さん 東京方面（～15日まで）
- 14日（水）学さん 男鹿方面
- 21日（水）分教室まつり 予行練習
- 28日（水）分教室まつり
午前 ステージ発表
午後 民謡梅若会さんとの交流

◎よろしくお願いします

笹刈理恵子先生が産休から復職しました。
高等部1年生の成田桜さんの担任です。どうぞよろしくお願いします。



修学旅行楽しかったよ

9月9日（水曜日）中学部3年生は、秋田ふるさと村に修学旅行に行ってきました。ちょっぴり曇り空でしたが、雨に降られることもなく、心地よい秋の1日を楽しんできました。ふるさと村では、秋風に吹かれながら乗り物に揺られ、魔法の美術館（企画展）で音と光の不思議な世界にたっぴりとひたってきました。生徒も保護者も引率者もたくさんたくさん笑いました。何度思い返しても楽しい1日でした。



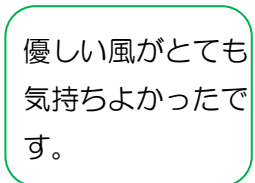
先生たちが見送ってくれました。



のんびり走る
チューチュー
トレイン。



タクシーの中から手を振りました。



優しい風がとても気持ちよかったです。



色とりどりの光。
癒しの音楽。
本当に不思議な世界。



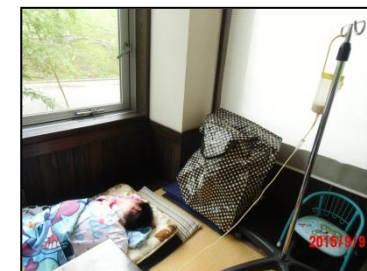
大変！お母さんの顔が・・・



本物のトラだと思ってびっくり！



稲庭うどん、おいしそう・・・私はいつもの屋ごはん。



親子でポーズ決めてみました。



ノブ君と一緒に記念撮影。



到着式。親切なタクシーの運転手さん、安全運転ありがとうございました。



本当に楽しかった・・・
また、行きたいです。

本校小学部4・5年生との交流



9月29日（火）、由利本荘市水林にあるゆり養護学校（本校）の小学部4・5年生の児童6名が、道川分教室の小・中学部の児童生徒と交流するため、来校してくれました。短い時間でしたが、分教室の児童生徒も全員参加し、一緒に大型遊具に乗ったり、ダンスを見せてもらったりと、普段にはない楽しい時間を過ごすことができました。



岩城小5年生との交流

9月9日（水）、岩城小学校5年生（40名）との交流がありました。5年生と会うのは初めてだったため、自己紹介を兼ねたレクリエーションをしました。お互いに名前や好きなことなどを話したり、握手したりして少しずつ仲を深めていきました。ほかに、5年生からリコーダーや鍵盤ハーモニカの演奏や「よさこいソーラン」の踊りを発表してもらいました。迫力ある動きに、みんな目を離せずにじっと見つめていました。



自己紹介ゲームで、たくさんのお友達とお話しました。

高等部・本校交流

9月2日（水）、本校交流として、高等部生徒6名が、本校高等部と作業体験交流をしてきました。

校長先生や教頭先生が出迎えてくださり、本校の生徒でもなかなか入る機会のない（？）校長室で挨拶をしました。

その後、陶芸班、リサイクル班、手工芸班に分かれ作業体験をしました。本校の高等部の生徒たちは、ふれあいショップ前の忙しい時期にもかかわらず快く迎えてくれ、先生や生徒から作業の仕方を教えて



今年度最後の校外学習 ～道川海岸散策～



そりに乗ってゴー



9月16日（水）、今年最後の校外学習として、高等部生5名が地元の道川海岸散策に行ってきました。あきた病院を出発して、街の風景や電車との出会いを楽しみながら1.2kmほど歩いて道川海水浴場に到着。海の家の前からは、全員車いすからそりに乗り換えて、波打ち際へ移動しました。

この日は素晴らしい晴天。風もなく波も穏やかで、波打

